

よこそうをよりよく知るためのフリーマガジン

# プロムナード

毎月1日発行

2025年

8月号

Vol.388

特集

『尿路結石総論』

泌尿器科医 青木直人

特別寄稿 『高齢者に優しい医療を』

理事長 平元周

よこそうニュース

『市民公開講座を開催します』他

連載

Dr.長田の認知症学事始

よこそうお仕事図鑑

谷川博士のお薬よもやま話

よこそう医療福祉情報局



# 尿路結石総論

(泌尿器科医 青木 直人)

## 尿路結石とは

尿路結石の生涯罹患率は男性で15.1%、女性で6.8%です。これは男性では7人に1人、女性では15人に1人が一生に一度は尿路結石を経験することを意味します。

尿路結石は腎臓、尿管、膀胱、尿道などの尿の通り道(尿路)にできる石のことです。

男性は女性よりも尿路結石になりやすく、40歳代にピークがあります。女性は閉経後に発症しやすくなるため、50~70歳代にピークが見られます。

尿路結石の生涯罹患率は食生活の欧米化や高齢化などの影響で年間罹患率も年々上昇を続けています。また再発率が高いため、生活習慣の改善や定期的な検査が重要です。

上部尿路結石(腎結石、尿管結石)と下部尿路結石(膀胱結石、尿道結石)の比は近年ほぼ一定しており、上部尿路結石が全体の約96%を占めます。

結石の成分としては男女共にシュウ酸カルシウム結石が大半を占めます。ほかに尿酸結石、リン酸カルシウム結石、シスチン結石などがあります。

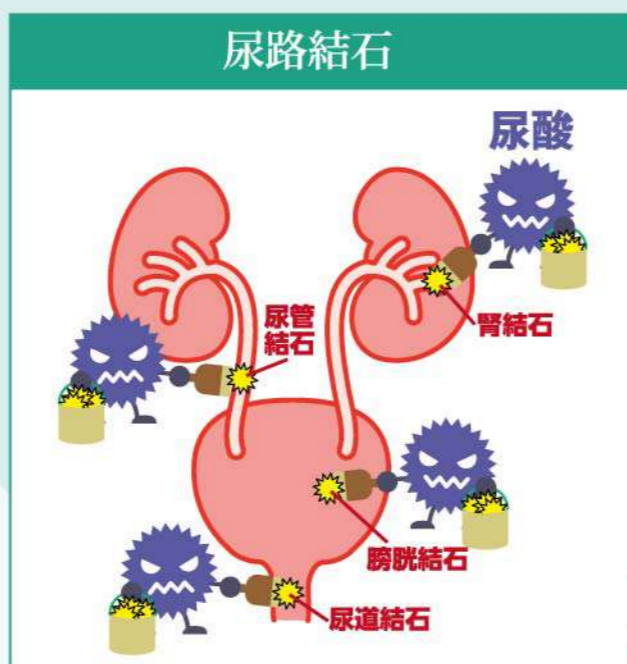
症状としては痙痛発作(突然生じる激しい痛み)、血尿が典型的な症状です。腎結石は無症候のうちに経過することが多いですが、これが尿流に沿って尿管内に落下し、結石による尿流閉塞と腎盂内圧の急上昇によって、腰背部から側腹部にける激痛や下腹部への放散痛が生じます。夜間や早朝に起きることが多く、通常、3~4時間持続します。一部には腎盂腎炎を併発し、38℃以上の発熱を呈することもあります(結石性腎盂腎炎)。下部尿管に位置する結石では同時に膀胱刺激症状を伴うことが多く、頻尿、残尿感が起こります。

腎結石は無症状で経過することが多いため、検診などで偶然発見されることもあります。腰部の鈍痛のみが自覚されたり、結石周囲の細菌感染のために膿尿や細菌尿のみを認めることもあります。

膀胱結石、尿道結石では膀胱刺激症状の他、尿流の途絶が生じることがあります。

結石の排出時には、排尿痛や違和感を伴うことがありますが、無自覚に排石されることもあります。

尿の成分の中には前述したシュウ酸カルシウムや尿酸などが含まれており、腎臓から尿道に至る尿路に通過障害や変形があると、尿流の停滞を招き結石を生じやすくなります。



## 検査と診断

ほとんどの症例は症候からおおよその診断が可能です。身体所見では患側の圧痛や叩打痛、尿所見では肉眼的血尿や顕微鏡的血尿などから判断します。また単純X線検査、超音波検査、CTによる画像検査により診断し、尿路への影響を把握します。この中でもCT検査は診断に有用であり、現在は頻用されています。

## 治療

### 【痙痛発作の対応】

救急外来で対応することが多く、鎮痛剤、筋注、坐剤などによって痛みを抑えます。疼痛コントロール不良の場合は入院治療も適応となります。

### 【自然排石の促進】

画像診断で自然排石が可能と判断される結石(6mm未満)については痙痛発作予防の鎮痛薬や排石を促す薬剤等を使用し、尿管内下降を図ります。

### 【碎石治療】

結石破砕術(TUL)、経皮的破砕術(PNL)等があります。

ESWLは病院によっては日帰りで治療が可能で、確実に破砕される確率は、他の治療よりは低く、数回の治療またはTUL等の他の治療に移行する可能性があります。また現在ESWLを施行している病院が減少傾向であり、希望される場合は確認が必要です。

TULは尿道から逆行性に内視鏡を膀胱、尿管や腎盂に挿入し目視下にレーザーを用いて結石を細かく破砕し専用のバスケットを用いて結石を回収します。TULには麻酔が必要であり、数日の入院が必要となります。

PNLはESWLのみでは治療が困難で、尿管からの排泄が不良と考えられる腎結石や長径2cmを超える大きな結石など、比較的治療に難渋するタイプの結石に対して、単独あるいは他の治療と併用して行います。こちらも麻酔が必要であり、数日入院が必要となります。

	体外衝撃波結石破砕術 (ESWL)	内視鏡下結石破砕術 (TUL)	経皮的破砕術 (PNL)
入院期間	日帰り・2~3日	5~6日	7~14日
費用	23万~25万 (保険なしの金額)	50~60万	80~90万 (1回の場合)
		保険なしの金額。高額医療、限度額認定対象	
治療効果	硬い結石は割ることができない	結石の硬さに関係なく取れるが、大きさに限りがある	結石の硬さに関係なく大きいものも一度にたくさん取れる
治療方法	体外から衝撃波をあて、砕く。どの病院でも可能だが減少傾向。	尿道から内視鏡を挿入しレーザーで砕く。要麻酔。	背中から腎臓に穴を開け内視鏡を挿入しレーザーで砕く。要麻酔。

<https://medicalnote.jp/diseases/%E5%B0%B-F%E8%B7%AF%E7%B5%90%E7%9F%B3/contents/150112-000003-ZVHAPK>

画像診断で、自然排石が困難と判断される場合は外科的治療の適応となります。

体外衝撃波結石破砕術(ESWL)、細径尿管鏡による内視鏡下結石破砕術(TUL)、経皮的破砕術(PNL)等があります。

## 再発予防

尿路結石は再発率が高く、食事指導や生活指導が適切になされなければ80-90%が再発します。再発率を低下させるためにも適切なコントロールが重要となります。

### 【食生活指導】

- 動物性たんぱく質の過剰摂取制限 (1.0g/kg/日)
- シュウ酸過剰摂取制限
- 塩分過剰摂取制限 (1.0g/日以下)
- 糖分過剰摂取制限
- 脂肪過剰摂取制限
- 一定量のカルシウム摂取 (600-800mg/日)
- 炭水化物の摂取
- クエン酸適量摂取



### 【食事指導】

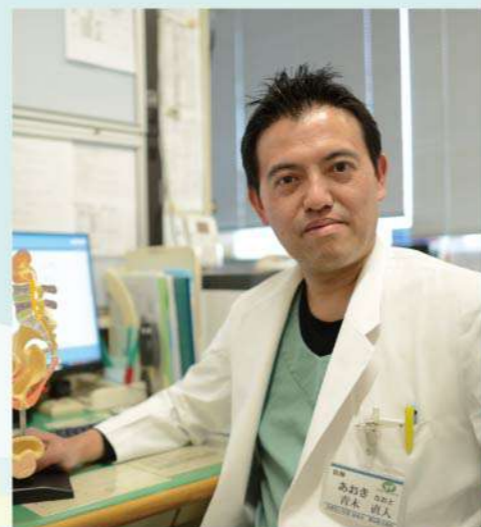
- 朝昼夕3食バランスよくとる  
『夕食過食の是正、朝食欠食の是正』
- 夕食から就寝までの間隔をあける  
『4時間程度の間隔をあける』

## 当院での治療

ここ数年は他院で尿管結石治療、特にTULを数多く執刀してきた経緯もあり、当院でも今まで施行していなかったTULを2025年7月より導入予定です。  
手術機器も最新のものを揃え、より確実に、安全に手術を行ってまいります。

## 青木 直人/Naoto Aoki 部長

- 聖マリアンナ医科大学 (2011年卒)
- 聖マリアンナ医科大学病院
- 稲城市立病院
- 日本泌尿器科学会専門医
- 身体障害者 じん臓機能障害ぼうこう又は直腸機能障害指定医
- 腹腔鏡下小切開手術 施設基準医
- 日本泌尿器内視鏡・ロボティクス学会 泌尿器腹腔鏡技術認定医



## 鬱と認知症



## Dr. 長田の 認知症学事始

にんちしょうがくごとはじめ

### 心のガス欠状態

鬱とは、気分が強く落ち込み憂鬱になる、何をやっても楽しめないなどの精神的な症状のほかに、眠れない、食欲がない、疲れ易いなどの身体的な症状が現れ、日常生活に支障を来たす状態です。別の言い方をすると、日頃のストレスが蓄積して、不安、イライラ、失望、恐怖などの感情に対処するために心のエネルギーを全て消費してしまい、エネルギーが枯渇した状態で、アクセルを踏んでも踏んでもエンジンが一向に反応しない「ガス欠」の自動車に例えられます。したがって、アクセルを踏み続けることを止めて、再びエネルギーが蓄えられるまで休養を取ることが第一の治療法で、更に抗鬱薬の服用やカウンセリングを受けることなどで徐々に改善します。

### 高齢者の鬱

鬱は、年齢に拘らず起こり得る病気で、生涯のうち15人に1人が鬱を経験すると考えられています。鬱は男性よりも女性に多い傾向にあり、年齢階層別の有病率は、40代と70代にピークがあります。高齢者にみられる鬱では、他の年齢層とは異なる特徴がいくつかあります。高齢者では、加齢に伴う身体的な衰えや社会的な役割喪失への不安が生じ、心理的に心身機能の低下や孤独を受け入れられないことが鬱の発症に関連するとも考えられています。また、高齢者では、気分の落ち込みよりも、不安や意欲の低下、眩暈、頭痛、痺れ感、食欲不振などの身体的な

不調を訴えることが多いので、なかなか鬱と診断され難いことも特徴です。

### 鬱と認知症

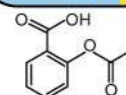
鬱と認知症は全く別の病気ですが、鬱と認知症の間には複雑な関連性が存在します。多くの疫学的研究の結果から、鬱は認知症の危険因子と見做されています。中年期に鬱の既往のある人は、そうでない人と比べて、老年期になって認知症を発症するリスクが高いと考えられています。世界保健機構 (WHO) のガイドラインでも、中年期に鬱をしっかり治療することは認知症の予防につながると述べています。鬱を経験すると、外出や他人と会うことが億劫になり社会的に孤立し易いことや運動不足、睡眠障害などが認知機能低下につながる可能性なども指摘されています。

また、鬱はレビー小体型認知症やアルツハイマー型認知症の症状の一部に含まれています。特にレビー小体型認知症は初期から、気分の落ち込み、悲観的な発言、憂鬱、意欲の低下など鬱に関連した症状が現れることが多く、海外の調査ではレビー小体型認知症の70%は鬱の症状を呈すると報告されています。

一方で、鬱が現れると、考えることが億劫になり、集中できなくなって、見かけ上、認知症のように捉えられることもあり、「仮性認知症」と呼ばれます。こうした場合は、鬱を治療することで認知機能の改善につながります。

次号連載第三十六回  
に続きます





## 平安時代とお薬～平安初期（律令制と唐医学）

平安時代のはじまりは、794年に桓武天皇が長岡京から平安京（現在の京都）に都を移したことに始まります。この時代の初期には、律令制度の枠組みがまだしっかりと生きており、国家が医療や薬を管理する制度が整っていました。

薬は当時の人々にとって、病気を治すだけでなく、延命・吉祥・呪術的な力をもつ特別な存在とされていました。

### 典薬寮と国家医療制度

当時、朝廷の医療を担っていたのが、「典薬寮」という役所です。典薬寮は律令制下の宮中医療機関であり、医師、鍼灸師、薬師、飼育係（薬用動物の管理）などを配属して、天皇や皇族の健康を守っていました。薬草の調合や保存、処方に至るまで、制度的に管理されていたのです。

平安初期にはまだ唐の制度が強く影響しており、薬学も中国医学（唐医学）に基づいて運用されていました。たとえば、延喜5年（905年）にまとめられた『延喜式』という法令集の中には、薬物の種類、保管法、使用量などが細かく記載されており、約250種以上の薬物が記載されていたとされています。

### 遣唐使と薬物伝来

この時代、もうひとつ重要だったのが、中国・唐との交流です。遣唐使によって、多くの薬物や医学書、技術が日本に持ち込まれました。唐は当時、世界有数の先進国であり、そこから得られる情報は極めて貴重でした。

特に重視されたのが、薬草や生薬の知識でした。たとえば「甘草」「附子」「桂皮」といった生薬が、唐からの輸入品として重宝されました。また、『新修本草』など中国の薬物学

書は、典薬寮の官人たちが学ぶテキストにもなっていました。

ただし、894年に菅原道真の提言により遣唐使が廃止されると、中国からの情報ルートが断たれ、以降は唐の知識をベースにしつつ、独自の発展が求められるようになります。

### 宮廷と薬用香

平安貴族の生活には、薬は単なる医療道具としてだけでなく、「香りによる癒し」や「浄化」という意味でも重要な役割を担っていました。

とくに宮廷では、香木や香料を調合して作られる「薬用香」が使われ、病気の予防、虫除け、さらには邪気払いの効果があると信じられていたのです。

当時の香の中には、「沈香」や「白檀」といった高価な輸入香木が使われ、時には薬として服用されることもありました。これらは薬学的な作用もあるとされ、呼吸器の病や心の安定に効果があると考えられていました。

薬と香は、**身体と心の両方を整える「癒しの道具」**であり、まさに当時の人々にとっての「お守り」でもあったのです。

平安時代初期は、中国からの影響を色濃く受けつつ、日本独自の医療文化が育ち始めた時期です。典薬寮のような制度医療、遣唐使による薬の伝来、貴族社会の中での香文化などは、現代の漢方医学やアロマセラピーにもつながる、「**お薬と暮らしの原風景**」とも言えるでしょう。

平安時代初期は、中国からの影響を色濃く受けつつ、日本独自の医療文化が育ち始めた時期です。典薬寮のような制度医療、遣唐使による薬の伝来、貴族社会の中での香文化などは、現代の漢方医学やアロマセラピーにもつながる、「**お薬と暮らしの原風景**」とも言えるでしょう。

#### 参考文献

- 『延喜式』巻十六「典薬寮条」
- 日本薬史学会『薬学史事典』（薬事日報社、2016）

次号も博士のよもやまが続きます



復元遣唐使船 平城宮跡歴史公園（奈良市）



## リハビリテーション部

# お仕事 図鑑

## FILE#03

<作業療法士(OT)>  
(Occupational Therapist)

患者さんの身体  
サポート!

### お仕事 内容

食事や着替え、入浴などの基本的な日常生活動作（ADL）をはじめ、仕事や趣味といった社会活動への参加を支えるために、「作業」を通じた訓練や支援を行います。

英語では「Occupational Therapist」と呼ばれ、「OT」と略されることもあります。



作業療法士（OT）は、身体や精神に障害のある方が日常生活や社会生活をよりスムーズに送れるよう、リハビリテーションを行う専門職です。

### お道具 紹介

#### 食事自助具

自助具のお箸は手が不自由になられた方が使いやすいように考えられたお箸です

#### ペグボード

穴の開いた板に専用のペグ（木釘）を差し込んでいく用具で、手指の巧緻性を改善するために使用します。

#### アクリルコーン

腕を上げる、伸ばすなど上肢のROM運動（関節可動域運動）のほか、色合わせの練習にも使用します。



### 現在のお仕事について教えてください

作業療法では、着替えやトイレなどのセルフケアから、家事、仕事、趣味といった日常生活のさまざまな活動を通じてリハビリテーションを行い、患者さんができる限り自立した生活を送れるようサポートしています。

具体的には、食事や入浴、料理など、日常生活に必要な応用動作の訓練を行うほか、社会参加や復職を目指した精神的なサポートなど、幅広い支援をさせていただいています。

### 職場の雰囲気について

チームワークの良さが自慢の職場です。お互いに協力し合いながら働ける環境が整っており、子育て中の職員にも配慮がなされているので、ライフステージに合わせた働き方がしやすいと感じています。

### お仕事のやりがいについて

サポートで一緒に過ごしたクライアントさんが作業を通じ回復されたり元気になられた姿を見ることができた時は仕事のやりがいを感じます。



OCCUPATIONAL THERAPIST

## 訪問販売の落とし穴？



Text & Illustration by Masami Honna (Medical Social Worker)

### 成年後見制度利用とは

認知症、知的障害、精神障害などによって判断能力が十分ではない人、ひとりで決めることに不安や心配がある方などに、家族など代理人が、いろいろな契約や手続きをする際にお手伝いをする制度です。

### 成年後見人の役割

成年後見人の役割は、医療や介護などの手配・契約手続きをする「身上監護」と、預貯金や不動産などの取引を管理する「財産管理」があります。

### 成年後見制度の手続きの流れ

- ① 申立（申立人は必要な書類を揃えて家庭裁判所に提出）
- ② 家庭裁判所による調査（本人や申立人と面接、診断書から審判）
- ③ 後見の登記（審判が確定したら法務局に登記の依頼）
- ④ 後見開始

### 申立をする人

本人、配偶者、四親等内の親族等。申立てをする親族がない等のときは、市区町村長が申し立てをする場合もあります。



※ 判断能力が低下した方を守るために、「代理権」「同意権」「取消権」などの権限が与えられています。（後見、保佐、補助によって権限の範囲が異なります）

### メリット

- ・後見人が本人の財産を管理・取引できます。
- ・契約を取り消すことができるので、犯罪や悪徳商法から守れます。
- ・第三者による財産の使い込みを防げます。

### デメリット

- ・本人に必要なことにしか出費できないため財産の自由度が減ります。
- ・申立の費用や後見人への報酬が発生し費用がかかります。
- ・後見人の取り下げが難しいです。

参考：成年後見はやわかり（厚生労働省）・成年後見制度について（裁判所）  
 横浜総合病院の相談窓口は地域医療総合支援センターです。  
 お気軽にお声がけください。☎ 045-903-7152（患者相談室）

## 特別寄稿

### 高齢者に優しい医療を

当院は横浜市青葉区と川崎市麻生区の境界に位置しています。当院の外来患者さんの多くは青葉区、麻生区が多く、次いで都筑区、宮前区という内容になっています。厚生労働省が発表した2020年の市区町村別平均寿命のデータでは、川崎市麻生区が男女ともに全国1位、青葉区が男性2位で、過去には青葉区が1位になったこともあり、女性も10位以内に入っており、当院の診療圏の患者さんは高齢者が多い地域と言えます。

#### 市区町村別平均寿命(上位10市区町村)

順位	男			女		
	都道府県	市区町村	平均寿命	都道府県	市区町村	平均寿命
1	神奈川県	川崎市 麻生区	84.0	神奈川県	川崎市 麻生区	89.2
2	神奈川県	横浜市 青葉区	83.9	熊本県	上益城郡 益城町	89.0
3	長野県	上伊那郡 宮田村	83.4	長野県	下伊那郡 高森町	89.0
4	愛知県	日進市	83.4	滋賀県	草津市	89.0
5	京都府	木津川市	83.3	兵庫県	芦屋市	88.9
6	神奈川県	鎌倉市	83.3	東京都	世田谷区 小金井市	88.9
7	長野県	諏訪郡 原村	83.3	東京都	小金井市	88.9
8	神奈川県	横浜市 都筑区	83.3	山梨県	南都留郡 富士河口湖町	88.8
9	滋賀県	草津市	83.3	長野県	上伊那郡 箕輪長	88.8
10	長野県	下伊那郡 豊岡村	83.3	長野県	伊那市	88.8

厚生労働省「令和2年市区町村別生命表の概況、2市区町村別みた平均余命」(2020年)  
<https://www.mhlw.go.jp/toukei/saikin/hw/life/ckts20/dl/ckts20-02.pdf>

当院は高齢者に優しい医療を目指していますが、高齢者の大きな特徴は脳卒中、認知症、骨粗鬆症など、ADL(歩く、食べる、着替えるなどの日常生活動作)に影響を与える疾患が多いことです。しかも高齢者はいくつもの疾患を抱えていることが多く、縦割りの臓器別の診療では患者さんの治療や予防を十分に行うことはできません。

更に、高齢者に多い病態として心不全、肺炎(誤嚥性肺炎など)もあり、実際に救急患者として搬送される高齢者は、心不全、肺炎(誤嚥性肺炎)、転倒による股関節周囲の骨折(大腿骨頸部骨折など)、脳血管障害などが多く、これらを予防するような対応が高齢者に優しい医療に繋がると思います。

脳卒中や心疾患の予防のためには日頃の高血圧、糖尿病、脂質異常症(高脂血症)などの生活習慣病治療をしっかりと継続することが重要で、認知症の発症要因としても高血圧、糖尿病、脂質異常症などの生活習慣病は大きなリスクファクターとなっています。



また、骨折のリスクファクターとしての骨粗鬆症があります。当院では、骨粗鬆症に対する専門医の主導で地域との連携を図っていますし、糖尿病に関しては糖尿病センターで糖尿病などの治療と生活習慣病の指導などに取り組んでいます。

私は脳外科の外来を担当していますが、定期的にMRI、血液検査、循環器疾患の検査を行って、高齢者の予防的医療に努めていますし、認知症に対しては、認知症専門の脳神経内科医により認知症疾患医療センター(横浜市で9か所)にて早期のMCI(軽度認知障害)の患者さんへの早期治療(最新の点滴治療など)から認知症患者への生活指導などを行っています。

もちろん、これ以外でも高齢者に多い慢性腎臓病への対応、消化器疾患、癌に対する早期診断、早期治療を心掛けています。このように高齢者に多い病態を当院の各診療科が相互に連携して、高齢者の尊厳を守って、健康寿命を伸ばし、健康に老い、充実した人生を送って天寿を全うできるように横浜総合病院が転ばぬ先の杖となれるよう努力していきたいと思っています。

(理事長 平元 周)

## 市民公開講座を開催します

来たる9/27(土)、アートフォーラムあざみ野にて市民公開講座を開催します。当院の腎臓内科・谷澤医師による慢性腎臓病に関する講座を始め、栄養士、看護師といったメディカルスタッフが病気や診断・治療・予防などについてお話させていただきます。詳しい情報はHPにてお知らせいたします。



谷澤 雅彦  
Masahiko Yazawa  
内科副部長  
腎センター長代理



**日時** 9/27(土) 14:30~15:30  
(受付 14:00~)

**会場** 〒225-0012 神奈川県横浜市青葉区  
あざみ野南1丁目17-3

**アートフォーラムあざみ野**  
2F セミナールーム

お問い合わせ

医療法人社団 緑成会  
**横浜総合病院**  
総務課

☎ 045-902-0001 (代表)

## 院内に芽吹いた小さな命



当院職員出入り口付近にいつのころからか小さなツバメの巣ができています。職員の間では密かな楽しみとなっているこのツバメ達。先日5匹が元気に巣立って行ったのも束の間、あっという間にまた新しい雛たちが生まれました。ツバメは冬期には南方へ住まいを移す渡り鳥の一種で、田畑の害虫を餌として駆除してくれる益鳥としても知られています。またツバメの巣は風通しが良い陽の当たる場所に作られることから古来より家を守る縁起の良い鳥とされています。よこそうの嬉しいニュースでした。

## 生花や鉢植えの持ち込みについて

当院では、病室(病棟)への生花や鉢植えのお持ち込みをご遠慮いただいております。生花や花瓶の水、鉢植えの土などには微生物が含まれており、免疫力が低下している患者さんにとっては、感染やアレルギーの原因となる可能性がございます。患者さんの安全と快適な療養環境を守るため、皆さまのご理解とご協力をお願い申し上げます。



## 寄付のお願い

当院では今後も地域の皆様に安全で安心な医療を提供していくため、寄附金を受け付けております。皆様の格別のご支援を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。皆様からいただいた寄附金は診療機能の向上のための医療機器等の購入、療養環境の整備等に活用させていただきます。

ご質問・ご不明な点がございましたらメールまたはお電話にて下記までお問合せください。

医療法人社団 緑成会 **横浜総合病院** 総務課  
メール yokoso-info@yokoso.or.jp  
☎ 045-902-0001 (代表)

## 編集後記

うちわに扇風機、冷たい飲み物。暑さ対策フル装備でも、体のだるさはなかなか手ごわいこの季節。ちょっとした意識とケアで、夏の過ごし方が変わるかもしれません。今号の特集は4月に当院に入職された青木先生に執筆いただきました。冷房の効いた室内で、ぜひゆっくりご覧ください。  
(TOMO KAWAI)

平元理事長の特別寄稿で、平均寿命は麻生区が男女共に84歳と89歳で第一位とされていました。女性のほうがなんと5歳も平均寿命が高いことに驚きましたが、妻がちょうど5歳上なのを思い出して安心(?)しました。  
(TAKEHITO OGOMA)



医療法人社団緑成会  
横浜総合病院附属

## あざみ野健診クリニック



### 年に一度の健康チェックを

私たちは定期的な健診をお受けいただくことで、皆様の健康管理、疾患予防のお役に立ちたいと願っております。ご受診を心よりお待ちしております。詳しくは下記HPをご覧ください。

- ・インターネット予約
- ・あざみ野駅より徒歩1分
- ・総合病院との連携

〒225-0011  
横浜市青葉区あざみ野2-2-9  
あざみ野第3ビル4F

☎ 045-522-6300  
FAX:045-903-0777



医療法人社団緑成会  
介護老人保健施設

## 横浜シルバープラザ



家庭に近い居住環境で、入居者の個性やニーズに沿い、他入居者との人間関係を築きながら日常生活を営めるユニットケアを導入した介護老人保健施設です。在宅復帰や在宅療養支援等の指標が特に高い施設のみが認定される「超強化型老健施設」に区内で唯一選ばれ、全国はもとより海外からも多くの福祉関係者が視察に訪れています。

ご入居のご相談  
お問い合わせは  
こちらまで  
〒225-0025  
横浜市青葉区鉄町  
2075-5

☎ 045-972-7001  
FAX:045-972-7741



### 路線バス

#### ●小田急線●

「新百合ヶ丘駅」から  
「新23系統あざみ野駅」行  
「もみの木台」下車徒歩7分

#### ●東急田園都市線●

「あざみ野駅」から  
「あ27系統すすき野団地」行  
「もみの木台」下車徒歩7分



医療法人社団  
緑成会

## よこはま総合訪問看護ステーション

### サービスの内容

- ・健康状態の観察と看護
- ・リハビリテーション
- ・認知症や精神障害の方の看護
- ・服薬管理 ・終末期ケア
- ・医師の指示に基づく医療処置
- ・主治医、サービス事業者との連携、調整



主治医が訪問看護を必要と認められた方なら、どなたでもご利用できます。

〒225-0025  
横浜市青葉区鉄町2075-5  
横浜シルバープラザ内

ご利用のご相談  
お問い合わせはこちらまで

☎ 045-979-2341

医療法人社団緑成会

## 横浜総合病院

### 診療時間

午前

受付 8:00~11:30  
診察 9:00~12:00

午後

受付 1:30~4:00  
診察 2:00~5:00

循環バス

あざみ野駅、青葉台駅、鶴川駅、奈良北団地、こどもの国駅、麻生、すすき野方面より当院直通バスを運行しております。詳しくは右記HPをご覧ください。



☎ 045-902-0001  
FAX:045-903-3098

〒225-0025  
横浜市青葉区鉄町2201-5

## プロムナード VOL.388

〒225-0025 横浜市青葉区鉄町2201-5  
TEL 045-902-0001

発行日: 2025年8月1日

制作・編集: 医療法人社団 緑成会 横浜総合病院  
総務課『プロムナード』編集室

発行人: 岩淵 聡



よこそう

